

～15年間たくさん歩いて、たくさん笑った！～

ふまねっと サポーターズいけだ 15周年

池田町では、年間260日、町内のどこかでふまねっと活動が行われています。自分の健康が地域の健康に繋がると、ふまねっと運動に取り組み始めたのは平成18年度のことでした。60代からふまねっとを始めたサポーターが多いのですが、皆さん当時と変わらない笑顔、何より健康な身体を保っています。「継続は力なり」です。そして、今年度は介護保険料の引き下げ額が全道1位にもなりました。15年の成果があらゆる面に表れていて、全国からその活動が注目されています。

いけだ社協だより



笑顔のたすき

- Baton of Smile -

15周年記念ロゴ(シャツ表面)



ふまねっとイラスト(シャツ裏面)



会員数:38名

平均年齢:74.38歳(最高齢87歳)



初心者大歓迎!

年齢問わず!

新しい仲間を随時募集しています!

いつもふまねっと健康教室にご参加いただきありがとうございます。皆様のたくさんのご参加もあり、ふまねっとサポーターズの活動もなんと15周年を迎えました!

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、以前より実施回数(会場)が少なくなっておりますが、ふまねっとの効果には計り知れないものがあります。これからもたくさん会場に来て皆さん健康づくりに励んでくださいね!

ふまねっとサポーターズいけだ 会長 佐藤 敏昭

ふれあい
ネットワーク



社会福祉法人 池田町社会福祉協議会



地域あんしんセンターいけだ・池田町ボランティアセンター・ケアプランセンターいけだ
ボランティア・町民活動支援ルームROCO・ROCO 2号店
〒083-0023 北海道中川郡池田町字西3条6丁目14番地1 池田町ふれあいセンター内
TEL015-579-2222・(FAX) 015-579-2223
URL http://www10.plala.or.jp/i_shakyo/ E-mail i_shakyo@topaz.plala.or.jp
この社協だよりは、共同募金の一部で作成いたしました。



Facebook
QRコード

令和4年

2月

No.169



「情報」は危険物？ 「想像力」が出発点！

令和3年12月4日(土)に行われた、渡辺哲雄先生の講演会「それって個人情報？プライバシー？個人情報有効活用のために」では、会場から41名、Zoomから96名の合計137名が参加されました。町外の方、民生委員・児童委員の方も多く参加され、渡辺先

生から個人情報・プライバシー・守秘義務の関係性等について学びました。この記事では、渡辺先生に詐欺の電話がかかってきた実体験のお話、そして渡辺先生が語る個人情報を扱う上で、大切なことを振り返っていきます。

振込詐欺の巧妙な手口・・・(渡辺先生の実体験)

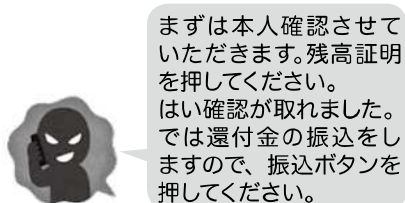
①還付金が戻ってくると☎が来た渡辺先生。相手との会話から詐欺だと気が付きます。



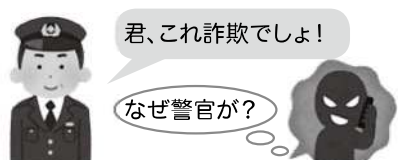
②警察に同伴してもらい、相手の情報を引き出すために詐欺に引っかかったふりをします。



③巧みな話術で、ATMの操作説明が行われます。



④あらかじめ待機していた警察官が電話を替わり、振込先の情報(詐欺師の口座情報)を入手。被害を未然に食い止めました。



この4コマ漫画の違和感に気が付きましたか？

演技で詐欺に引っかかったふりをしている私でさえ引っかかりそうになりました(笑)
本当に還付金が戻るのであれば「振込」をするのは相手です。私が「振込」のボタンを押すのはおかしいのです！しかし、ここに至るまでの手順説明が非常に丁寧なので、冷静に考えなければ引っかかってしまうのです・・・



皆さんは道路交通法のすべてをしっかりと覚えて車を運転していますか？ 個人情報保護法も同じことが言えるのです！



地域のネットワークを築く際など、情報を扱うことが不可欠なこともたくさんあります！そんな時はまず想像しましょう。
もしも、DV被害者名簿の情報が洩れたら・・・夫から身を隠している人が発見されてしまう。
もしも、認知症高齢者名簿が流出したら・・・悪徳業者に狙われる。等々

一人ひとりが、個人情報が漏れた時に誰がどんな不利益を被るのか、想像力を働かせることが大切なのです。
例え、個人情報保護法の全てを理解していなくても、上記の例のように常識的に考えて情報を共有していけば十分なネットワーク、地域の繋がりを築いていくことができるのです！

～参加者アンケートの声～

- 導入の振込詐欺の話をはじめとして、話術が巧みでわかりやすかったです。個人情報保護法と道路交通法を例にされ、全て理解していなくても、というのはわかりやすくて良かったです。(池田町50代女性)
- 何気ない会話でも情報がもれる恐ろしさが十分理解できました。(池田町50代女性)
- 情報が漏れた時のことに想像をめぐらす大切さを実感しました。(浦幌町60代女性)
- とてもわかりやすく楽しい講演でした。難しい言葉もくだいて説明したり、優しい口調で話されていて、実例をもとにお話してくださったので、とても良かったです。(幕別町40代女性)



会場の様子



Zoom参加者の様子

介護、医療、高齢者の支援、大変そう・・・

福祉とはなに？実際の池田町の福祉を学ぼう。～社協は講師派遣やプログラム作成等学校を支援～

池田中学校では10月6日～11月25日にかけて「総合的な学習」として福祉体験学習（13時間）を行い、3年生42名が、車椅子やアイマスクで町を移動する等障がい者の立場に立って学びました。

- 1回目：オリエンテーション（自分の中の福祉のイメージは？）
- 2回目：高齢者・身体障害・視覚障害についての学習
- 3回目：視覚障害について学ぼう（盲導犬と生活する方のお話）
- 4回目：聴覚障害について学ぼう（要約筆記の体験）
- 5回目：障害に対する考え方・見方を変えていくために（ボッチャ体験）
- 6回目：高齢者についての学習（認知症サポーター養成講座）
- 7回目：高齢者についての学習（ふまねっと体験）
- 8回目：これまでの学習をふりかえって

～中学生が考えた「つながりのある社会」を作るために自分たちができること～

- いろいろな人と交流できる活動に参加してみる
- 高齢者にふまねっとなどの体験をすすめる。

～福祉体験学習全体を通して学んだこと、学習前と考えが変わったこと～

- 「特定の誰か」ではなく、地域全体で地域を守ることがとても大事だと感じた。コミュニケーションをとることが大事。
- 福祉は高齢者や障害者のためのことだと思っていたが、自分たちにもできることがあるという事がわかった。これからは挨拶など小さなことから始めようと思う。
- 高齢者の方々の暮らしが幸せになるように自分たちが何かできることはないか探してみようと思った。ボランティア活動を積極的に行おうと思った。

（皆さんの最初のイメージ）

- ・介護 ・助ける
- ・高齢者の支援
- ・バリアフリー
- ・募金 ・ボランティア
- ・大変そう 等



（感想）

実際にアイマスクをして歩いてみると普段は気にならない段差や坂などがものすごく気になった。些細な音でも怖かった。



（感想）

聴覚障害がある方は、手話などでしか手伝えないと思っていたが、要約筆記だと手伝えることができると思いました。



（感想）

ボッチャは「障害の持っている人のスポーツ」ではなく、他の競技と同じ「アスリートのスポーツ」であることがわかった。

こんなに笑ったの久しぶり！？

池高生と高齢者の フライングディスク対決！

令和3年12月10日、池田高校の課題研究にて高齢者の皆さんがより健康になるために必要なことは何かを学ぶため、生徒が考案したオリジナルゲームを高齢者と一緒に楽しみました。

対決形式のゲームは、好プレーの連続で「年齢の差がないくらい楽しい！」と盛り上がります。



「●●歳だとは思わなかった・・・！」と元気な池田町の高齢者にびっくりの池高生。どんなことから楽しむことが一番の元気の秘訣かも！

コロナに負けない 老人クラブ連合会 感染予防対策に留意して活動再開！ 町内飲食業者応援事業も特別に計画

10月28日、12月14日、老人クラブ連合会理事会を開催し、3月迄の事業計画を見直しました。会議では10月に緊急事態宣言が解除されてから4か所の単位クラブしか活動していない実態を把握し、連合会として積極的に活動することで、単位クラブの活動再開につなげることに決定。今後猛威を奮いそうなオミクロン株にも充分警戒し、感染予防に留意した上で、1月12日に「単位クラブ交流会」、3月中に「町内業者応援!コロナに負けるな友愛訪問活動」として町内の飲食業者特製弁当を携えて各会員世帯の安否確認を行うことになりました。



災害 に備える



令和4年1月11日（火）に池田町と池田町社会福祉協議会が、災害時における、池田町災害ボランティアセンターの設置、運営等に関する協定を締結致しました。

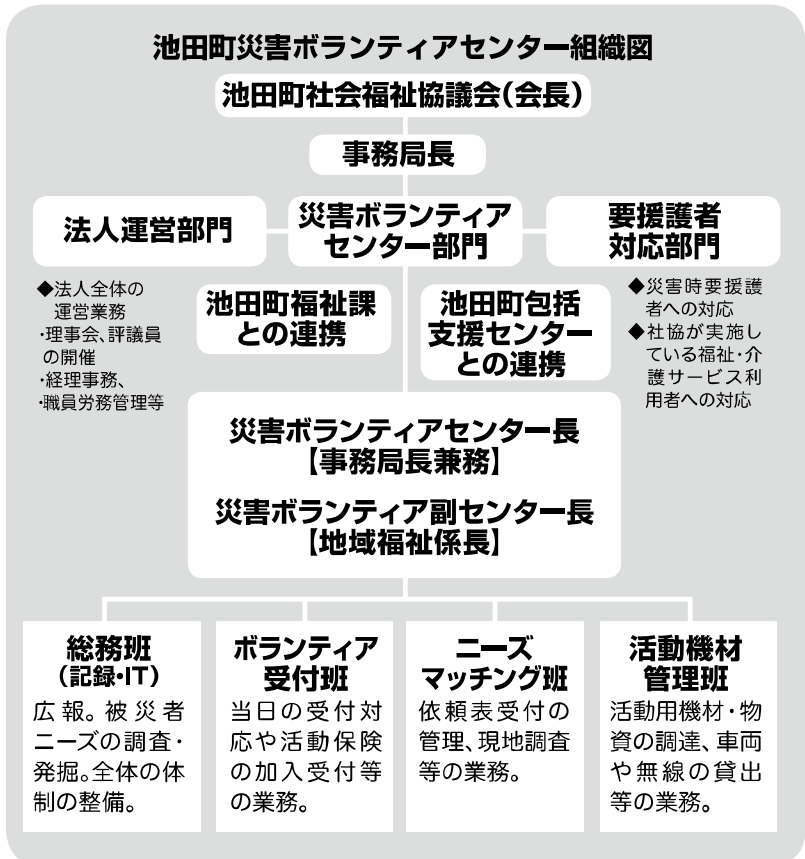


池田町災害ボランティアセンターとは…

地震などの大規模災害等が発生した際、池田町社会福祉協議会が、池田町災害対策本部（行政）と連携して設置するボランティア活動の拠点のことを言います。

被災により生じた皆様の困りごとを、解決していくために、道内外からのボランティアを必要としている場所へ案内し、地域の復旧・復興及び、被災者の自立生活を支援することを目指していきます。

なお、池田町災害ボランティアセンターは、右記の図の通りに組織されております。



ほほえみのつどい事業のお知らせ

映画

「ケアニン～ここに咲く花～」公開！

日時:令和4年3月24日(木)

① 14:00～ ② 18:30～

会場:西部コミュニティーセンター

参加費:無 料

定 員:合計 100 名

【申込先】池田町社会福祉協議会(☎015-579-2222)



令和3年11月13日 日本語検定

おめでとうございます!全員合格!

昨年11月に実施した日本語検定に挑戦した4名の皆様ですが、全員合格という素晴らしい結果になりましたのでご報告致します。

合格された方(全員5級)

我妻 敏郎さん 大西 直子さん
大西 香瑛乃さん 小山 幸子さん

来年度も実施を予定しておりますのでぜひ皆様のご参加お待ちしております！

ご家族でも、お友達同士でも
年齢関係なく参加できます



社会福祉功労者への表彰が行われました。受賞された方は次の通りです。【順不同敬称略】

1、池田町社会福祉協議会会長表彰

公私の社会福祉施設及び、社会福祉協議会、民間社会福祉事業団体等の役職員の現職にあたって、その在職期間が10年以上、職員の現職にあたっては15年以上であり功績が特に顕著な方として。

【役員10年以上】

竜川 美穂子 (池田町民生委員・児童委員として)
三宅 恵美子 (池田町民生委員・児童委員として)
神谷 徳子 (池田町更生保護女性会役員として)
鈴木 禎治 (身体障害者福祉協会池田町分会役員として)
伊藤 清人 (身体障害者福祉協会池田町分会役員として)

2、池田町社会福祉協議会会長感謝状

池田町社会福祉事業推進のため積極的な協力をいただいた方、奉仕活動を長く続けている方、または、多額の金品を福祉事業のため寄贈する行為により功績顕著である個人及び団体。

林 博子 多田 英一 斎藤 源嗣 福智院 一郎
長井 見 曾根 壽一 丸山 正男 中川 恵里子
清水 茂 田中 政行 陶久 保政 村瀬 理恵子
藤田 実 田中 繁則 樽田 豊治 餌取 アイ子
長尾 修 田中 久志 水野 美恵子 福田 トキ子
堀井 忠雄 上田 英宏 武智 美津子
房川 明子 桑原 靖友 今井 スエ子

3、池田光寿会理事長感謝状

原 静子 原 正満 佐藤 和子 長崎 美紀子 安富 忠幸 勝美建設(株)
杉山 照 渡 吉治 多田 英一 加藤 剛司 餌取 アイ子 代表取締役 白間 勝美
丸山 馨 東城 敬司 田中 政行 栗林 秀樹 福田 トキ子



※あたたかいご寄付ありがとうございます※ (令和3年9月1日より令和3年12月31日まで)敬称略

◎池田町社会福祉協議会へご寄付いただいた方

- ・松浦 穂 利別本町
父(定一様)のご逝去に際して 100,000円
- ・横山 紗織 青山
義父(明様)のご逝去に際して 100,000円
- ・野尻 祐二 千代田
妻(和美様)のご逝去に際して 100,000円
- ・加藤 敬一 清見
義母(畑 静枝様)のご逝去に際して 100,000円
- ・北海道コカ・コーラボドリング株式会社帯広事業所
コカ・コーラ製品5ケース
- ・学校図書館によい本いっぱい運動推進連盟
絵本などの児童図書141冊



様々なジャンルの絵本をご寄付いただきました。
現在、活用方法を検討しております。

◎池田光寿会へご寄付いただいた方

- ・大塚 敏幸 信取
グループホームきよみ施設運営のために 100,000円
- ・坂本 幸一 大通1丁目
施設運営のために 150,000円
- ・栗林 秀樹 東2条
特別養護老人ホーム池田光寿苑施設運営のために 100,000円
- ◎ボランティアセンターへご預託いただいた方
- ・十勝ワイズメンズクラブ
NPO法人クローバー共同作業所へ指定預託
生活介護事業所こんぱすへ指定預託 もち米各10kg
- ・栗林 秀樹 東2条
池田光寿苑へ指定預託 100,000円
生活介護事業所こんぱすへ指定預託 100,000円
NPO法人虹の家へ指定預託 100,000円
一般社団法人福祉サポートとかち野へ指定預託 100,000円

再生ボランティア活動にご協力いただいた方

リングプル(リングプル再生ネットワークへ)

- ・赤坂 直子 佐々木 明江 塚谷 明美
- ・大木 敏子 金山 益子 三谷 美津子
- ・8丁目町内会 9丁目町内会 相館康男
- ・旭町4丁目町内会、旭町4親交会
- ・市民後見人ボランティアますめる
- ・(有)小杉商店 輪っかの会 いきがい事業団
- ・緑苑ボランティアクラブ代表 児玉 宜廣

古切手(日本キリスト教海外医療協力会へ)

- ・赤坂 直子 (有)小杉商店

エコキャップ(全国障害者福祉援護協会北海道地区本部へ)

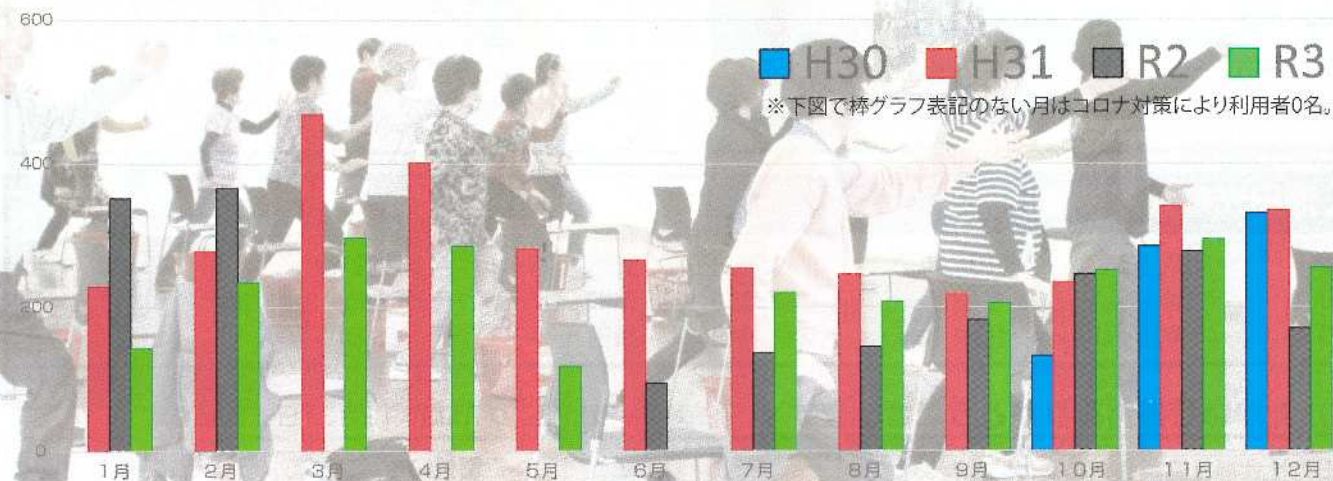
- ・赤坂 直子 長谷川 道雄 日影 美咲貴
- ・大木 敏子 金山 益子 米川 真理子
- ・塚谷 明美 佐藤 幸子 坂口 武志
- ・岩田 喜久蔵 三谷 美津子 田中 克子
- ・阿部 洋子 相館 康男 (有)浜田旅館
- ・いきがい事業団 千代田長寿会 8丁目町内会
- ・豊田豊寿会 旭町4丁目町内会、旭町4親交会
- ・(有)小杉商店 輪っかの会
- ・東十勝訪問看護ステーション 利別ふまねっとの会
- ・市民後見人ボランティアますめる
- ・緑苑ボランティアクラブ代表 児玉 宜廣

1年間の様子を見てみよう！

ROCOCO 2号店

平成30年10月から、令和3年12月までの間で…
 男性:延1,698名 女性:延7,093名
 合計:延8,791名の方にご利用いただきました！

内 平成30年度…… 740名
 平成31年度…3,560名
 令和 2年度…1,970名
 訳 令和 3年度…2,513名



平成30年10月にROCOCO2号店がオープンしてから、利用者数は毎月平均約300名でした。新型コロナウイルス感染症が流行し始めた令和元年～2年は減少しましたが、密を避ける、手洗い等、感染予防の協力を頂き、令和3年度は毎月平均200名以上の参加利用を維持しています。ROCOCO 2号店は、池田町民の皆様はもとより近隣町村の方とも新しく知り合い友人となつて交流を深め、お互いにお元氣になっていただく場です。どなたでも参加利用できます。これからも地域全体で健康寿命を伸ばしていきましょう！



高齢者通いの場ICT活用推進 モデル事業を振り返ろう！

ICT(情報通信技術)を活用した北海道の新規事業モデル市町村に池田町が選ばれ、社協からご依頼した町内39名(平均年齢74.4歳)に、専用のタブレットを貸出し、参加協力をいただいています。



ふまねっとライブ！(10/18、12/20)

紙のふまねっとを使用し、家の居間でもできるという「おうちでふまねっと」を体験。先生は札幌からの配信でした。今回の体験を通じ、個人で「おうちでふまねっと」に参加するきっかけにもなりました。



eスポーツ体験会(12/13)

コンピューターゲームで競い合い、笑い合ったeスポーツ体験会。車の運転ゲームでは臨場感ある映像と音響で見ている側も思わず「あー!!」と盛り上がります。「扁桃体」が大活躍した日でした。



～中間報告～【主な成果】

これまで対面で実施してきた「ふまねっと」や「脳トレ教室」ですが、オンラインでの実施も可能であること、本人の状況に合わせて対面式、オンライン式と参加方法に幅が広がることがわかりました。また集まりの場以外でもタブレットが活用され、活動機会にも広がりが出ました。

編集後記

皆様今年もどうぞよろしくお願いいたします。
 さて、毎月2回のペースで実施しているオンライン通いの場ですが、この前面白いことがありました。毎回画面越しで顔を合わせている参加メンバーですが、何名かの参加者は現実の世界で直接顔を合わせたことがありません。

そんな時、ROCOCO 2号店の事業で始めて顔を合わせた二人が「初めまして。モニターで見るよりお若いですね」など笑顔で挨拶を交わしておりました。初めて現実で顔を合わせる2人の何気ない会話に、改めてオンラインの面白さと魅力を感じた体験でした。
 (吉田直人)